

平成28年8月8日

日立理科クラブ通信

No. 86

日立理科クラブ

恐竜の出現と滅亡 (驚異の恐竜王国)

日立理科クラブや日立市視聴覚教育推進委員会学校教育部会の協力を得て行った、小中学生・夏休み特別講座を紹介します。8月2日(火)、3日(水)の2日間、午前の部と午後の部の計4回実施しました。総計の参加人数は154名です。恐竜が大好きな児童がたくさんいることに驚いています。視聴覚センターの映像セミナー室で、恐竜に関するお話とイギリス・BBC制作の映画を上映しました。中生代に爬虫類の仲間から出現した恐竜たちの特性や、やがて滅亡していく歴史の事象を中心に、映像は進んでいきます。草食恐竜の巨大生物・竜脚類、史上最大の肉食恐竜・ティラノサウルス、大空を自由に飛ぶ翼竜、海に生息する魚竜や首長竜など、たくさんの恐竜が登場し、とても関心を持って真剣に見ている様子が印象的です。約6500万年前の白亜紀後期、メキシコのユカタン半島に落下した隕石によって、地球環境が激変し、恐竜が滅亡していったということが、今日の「恐竜の滅亡」の主流の説になっています。それにしても、子どもたちは、恐竜の名前などにもとても詳しく、本当に恐竜のことが大好きなんだということがわかります。

参加者の内訳は、次の通りです。

1年…30名	2年…15名	3年…34名
4年…9名	5年…18名	6年…14名
その他(保護者+幼児)…20名		

※中学生の参加は0

1年生の参加者の児童で、恐竜にとっても詳しく、県立自然博物館に何度も行ったことがあるというほど好きで、「とてもおもしろかった。」と、特別講座に満足している様子が、表情からあふれていました。アンキロサウルスとティラノサウルスの戦いや、体長30mの大型恐竜ディプロドクスの映像に、子どもたちの熱い視線が注がれていました。一緒に参加したお母さんは、「うちの子は、本当に



よかったですね。私は、少し気持ち悪くなってしまったところもありましたけど…」と、笑顔で感想を述べてくれました。参加した子どもたちにとって、楽しい夏休みの1ページになったことでしょう。



日立市視聴覚センター・映像セミナー室



恐竜が大好きなんです。今日の内容は、とてもよ

文責 日立理科クラブ 特別会員 岩波 英一
日立理科クラブ事務所 Tel/FAX 0294-24-3104